



薪ストーブの煙突を通すために吹き抜けを採用したというFさん。井上氏は「Fさんのお宅は天井しか配管を通せなかったため、配管工事は結構大変でした。使用したHDMIケーブルの長さは全部で20m以上にもなりました」と苦労話を語ってくれた。



スクリーンを上げると、東芝の55インチ4K有機ELレグザ「55X9400」が壁掛け設置されている。



山地が県の面積の70%を占める宮崎県は、全国でも有数の木材の産地。そんな宮崎県産の木材を床や柱、梁などにふんだんに採用したりビングに、ホームシアターが美しく調和している。

その要望に応えるべく、木田電業の井上祐樹氏は、吹き抜けの大空間に、スピーカーなどの機器類を合理的に美しく設置。プロジェクトはJVCのネイティブ4Kプロジェクト「DLA-V5」。スクリーンはこの50畳ほどの大きな空間に最適なサイズとして140インチをチョイス。また、まだ幼いお子さんが駆け回っても危険にならないようにと、5.1chス

設えられている。「昔から夫婦二人とも映画が好きだったので、家づくりを頼んだ設計士の紹介で木田電業さんを知り、ホームシアターづくりを依頼しました。最初はリビングが専用室につくるか悩みましたが、子どもの運動会の動画などを家族や親戚みんなで観られたらいいなと思い、リビングにホームシアターをつくることにしました」と奥様。

映画もスポーツも大画面で観ると楽しい！
Fさんの住まいの中心であるLDKは、天井高5m以上もある伸びやかな空間。床や柱に宮崎県産の木材がふんだんに採用され、その手触り、木肌の温かみに思わず心が安らぐ。窓際には大きな薪ストーブが据えられ、冬場にここで長居する家族の様子が目に見えるようだ。そんな自然素材に囲まれた空間に、美しくホームシアターが

映画館のある家⑤「個人劇場の様式」

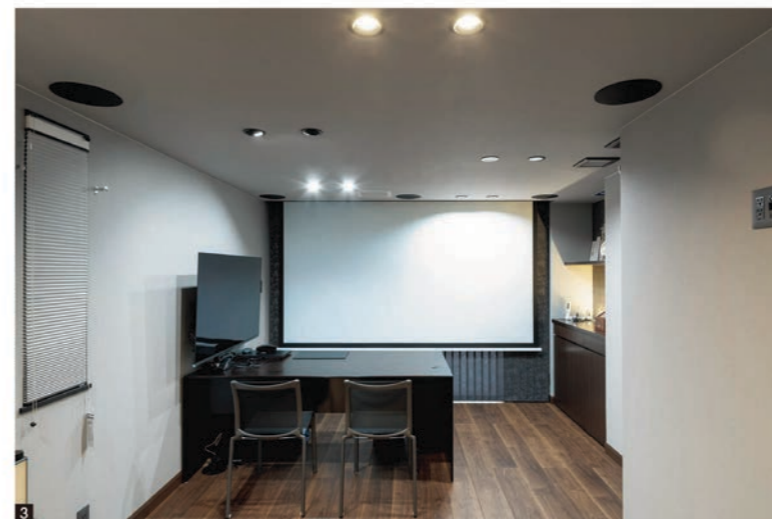
感動をわかち合う大画面

インストール/木田電業 宮崎県 F邸

文/編集部 写真/草野清一郎



7キッチンやダイニング側はグレーのクロスで仕上げられ、シックな雰囲気。プロジェクターやリアスピーカーは、横並びになったキッチン、ダイニングの真上から少しずらした天井に取り付けられている。8プロジェクターはビクターのネイティブ4Kモデル「DLA-V5」。9プロジェクターの位置は、スクリーンからの距離を考慮するのはもちろん、キッチンの真上にならないように、設計士と何度も打ち合わせをしたという。10週に3度はスクリーンを下ろして大画面を楽しんでいるというFさんご一家(philenumber:0000)。11「グレイテスト・ショーマン」や「SING/シング: ネクストステージ」がご一家のお気に入りソフト。お子さんは「リメンバー・ミー」も大好きなのだそう。



12AVアンプやブルーレイレコーダーなどの機器類は、井上氏が設計アドバイスを行ったAVボードに格納されている。ちなみに、ラック両端には電源ケーブルやRCAケーブルが配線されたターミナルも付けられている。3スクリーンはオーエスの4K対応幕面「ピュアマットIII Cinema」の140インチをチョイス。約50量の広さのリビングだから、140インチの大画面が小さく見えてしまうほどだ。



4フロントとセンタースピーカーはイクリプス「TD508MK3」を選び、壁掛け設置している。5サブウーファーはイクリプスの「TD316SWMK2」をチョイス。約50量の広さとバランスを取るため、16cmのウーファーを対向配置し、コンパクトながらパワフルなモデルを選んだという。6天井近くまで続くふかし壁を掘り込み、スクリーンを設置している。

映像と音、広い空間との バランスを追求したシアター

ピーカーはイクリプスの壁掛けできるモデルを選んだが、迫力のある映像とバランスを取るために、TDシリーズの中核モデル「TD508MK3」を選んだ。

オリジナルのAVボードは、設計士の構想をもとに、機器のサイズや配線、放熱、さらにはスクリーンとのバランスなども考慮した設計アドバイスを行っている。さりげなく、プロのノウハウが随所に盛り込まれているのだ。

ホームシアターが完成して1年半。映画やスポーツがお好きだというご夫婦はもちろん、お子さんもホームシアターがお気に入りだそう。『SING/シング』を再生すると大はしゃぎでゴリラのジョニーの歌と一緒に歌っているそう。

「サッカーの日本代表戦や野球、バレーボール、ボクシングなどを妻と一緒に観ていますが、大画面で観るとすごい迫力で、思わず見入ってしまいます」とご主人。

映画やスポーツを大画面で楽しめば、その感動もまたひとしお。Fさん一家はこれからも多くの感動をわかち合っていくだろう。

SYSTEM LIST

- プロジェクター: JVC DLA-V5
- スクリーン: オーエス TP-140HM-MRK1-WF302
- 有機ELテレビ: 東芝 55X9400
- Ultra HDブルーレイレコーダー: パナソニック DMR-4CT-401
- AVアンプ: ヤマハ RX-A2080
- フロントスピーカー: イクリプス TD508MK3
- センタースピーカー: イクリプス TD508MK3
- リアスピーカー: イクリプス TD508MK3
- サブウーファー: イクリプス TD316SWMK2
- ゲーム機: ソニー PlayStation 5
- メディアストリーミング端末: Amazon Fire TV Stick 4K

HOMETHEATER DATA

住宅形態: 戸建/新築
家族構成: 夫婦+子ども2人
ホームシアターの広さ: 約50量
画面サイズ: 140インチ+55インチ
サラウンド: 5.1ch
インストール内容: 機器設置、システム
プランニング ほか

INSTALL

木田電業

〒889-1801 宮崎県都城市山之口町富吉4192-4
☎0986-57-4305
<https://kida-dengyo.com/>



インストーラー
井上祐樹氏
philenumber:2170

時代を先取る提案力

ホームシアターのインストール事業をはじめめる前から、オートメーション機器のプログラミングを手がけるなど、時代を先取る提案が得意。趣味小屋、テレワーク部屋など多彩な使い方ができる「コンテナシアター」を2021年に竣工するなど、遊び心を刺激する提案も魅力。